

## VA/VE 文献リスト (その1C)

### A. 価値分析・価値工学 (VA/VE) /DTC/テアダウン

[注1] 価値分析=VA: Value Analysis/価値工学=VE: Value Engineering]

日本バリュー・エンジニアリング協会は、『VA/VE』を次のように定義している。

『VA/VEとは、最低のライフサイクルコスト(C)で、必要な機能(F)を確実に達成するために、製品・サービスの機能的研究に注ぐ組織的努力(TFP)である』。※価値 Value=機能F/コストC

[注2] DTC: Design To Cost=デザイン・ツー・コスト(コスト・デザイン)

[注3] テアダウン/ティアダウン: Tear Down=競合他社製品を分解して調査することで、欧米では「リバース・エンジニアリング: Reverse Engineering」と呼ぶ。

### I. 1990(平成2)年以前

- 001 「オペレーション・バリュー・アナリシス」A.O. Smith社編, 日本資材管理者協会訳, 日本資材管理者協会, 1960. 7 [日本資材管理者協会⇒日本資材管理協会]
- 002 「バリュー・アナリシス(最適購買の方法と事例)」亀岡志郎・服部明共著, 日本能率協会, 1961. 9 [日本能率協会⇒日本能率協会マネジメントセンタ]
- 003 「バリュー・エンジニアリング(コストダウンの組織的方法)」米国E. I. A編, 玉井正寿訳, ダイヤモンド社, 1961. 12 (原著) Value Engineering 1959 by E. I. A. Conference on VE, Engineering Publishers, 1959
- 004 「価値分析の進め方(生産コスト引下げのために)」ローレンス D. マイルズ著, 産業能率短期大学・価値分析研究会訳, 日刊工業新聞社, 1962. 8 (原著) Techniques of Value Analysis & Engineering (1st Edition), Lawrence D. Miles, McGraw-Hill Book Co. Inc., 1961
- 005 資材管理シリーズNO.3「価値分析実例集」日本資材管理者協会, 1962. 11
- 006 「価値工学入門(コスト引下げの新技法)」南川利雄著, 同文館出版, 1963. 4
- 007 マネジメント新書31「バリュー・アナリシス入門」瀬口龍一著, 日本能率協会, 1963. 9 (参考) 改装版1971. 2あり
- 008 「価値分析計画の展開」光田基成著, 日刊工業新聞社, 1964. 5
- 009 「価値分析ハンドブック」アメリカ国防省(DOD)編, 玉井正寿監修, 産業能率短期大学・VA研究会訳, 産業能率短期大学出版部, 1964. 10 (原著) DOD. Hand Book H-111, MAR. 1963 (参考) 新版1973. 8あり [産業能率短期大学出版部⇒産業能率大学出版部]
- 010 資材管理シリーズNO.7「VA技術の新らしい展開」西村章著, 日本資材管理者協会, 1964. 12 (参考) 資材管理, 第12巻 第10号, P44-70, 1969. 10あり
- 011 「価値分析教科書(コストダウンのバイブル)」玉井正寿著, 産業能率短期大学出版部, 1965. 7
- 012 ブルーボックスB-65「コストダウンの科学(VA価値分析入門)」今坂朔久・服部明共著, 講談社, 1966. 3
- 013 「価値分析実例集(21社のVE活動の現状と問題点)」玉井正寿監修, 日本VE協会編, 産業能率短期大学出版部, 1967. 5
- 014 「価値分析ワークブック」米国レイセオン社編, 玉井正寿監修, 荻原洋太郎・藤田恒夫共訳, 産業能率短期大学出版部, 1967. 10
- 015 「機能分析(エンジニアに送る価値とコストの独創的問題解決法)」玉井正寿著, 産業能率短期大学出版部, 1967. 11 (注) 第4章 7. 機能構成のモデル-機能系統図, P112-114/10. 機能系統図, P130-140
- 016 「改装版 バリュー・アナリシス入門」瀬口龍一著, 日本能率協会, 1971. 2
- 017 「製品のVDマニュアル(1/2)(2/2)」佐藤良監修, 武知孝夫・村田晃一・金田巖・吉本雄一共著, 日本経営合理化センタ, 1971. 2 [VD: Value Design=バリュー・デザイン] [日本経営合理化センタ⇒ジェムコ日本経営]
- 018 「バリューアナリシスによる事務省力化の進め方」W.J.リッジ著, 玉井正寿監修, 森田邦彦・森岡一

- 成・中神芳夫共訳，産業能率短期大学出版部，1971. 8（原著）Value Analysis for Better Management, W.J. Ridge, American Management Association, 1969（参考）この改題版「業務・管理のVE」1978. 4あり
- 019 「VE（価値分析）」通商産業省企業局編，全日本能率連盟，1972. 5
- 020 「機能設計法」佐藤良著，日本経営合理化センタ，1972. 12
- 021 「VE指導用マニュアル」佐藤良・金田巖共著，日本経営合理化センタ，1972. 12
- 022 「T.T-STORM法」武知孝夫著，日本経営合理化センタ，1973. 2 [バリューエンジニアリング（日本VE協会会報），NO. 25, 1971. 6] [TT-STORM: Takechi Takao's-Systematic Thinking of Objective Realizing Method]
- 023 儲けるための経営シリーズ1「残れる会社（コスト意識への変革）」佐藤良著，日本経営合理化センタ，1973. 4
- 024 儲けるための経営シリーズ2「原点に立つ（目的意識への改革）」佐藤良著，日本経営合理化センタ，1973. 8
- 025 「新版 価値分析ハンドブック」アメリカ国防総省（DOD）編，玉井正寿訳，産業能率短期大学出版部，1973. 8（原著）DOD. Hand Book 5010.8-H, SEP. 1968
- 026 「管理・事務のバリューデザイン」佐藤良・村田晃一共著，日本経営合理化センタ，1974. 4
- 027 「VEアプローチ（実例による分析の手順）」A.E. マッジ著，玉井正寿監修，中神芳夫・山路陽三・鈴木長生共訳，産業能率短期大学出版部，1974. 11（原著）Value Engineering, A Systematic Approach, Arthur E. Mudge, McGraw-Hill Book Co., 1971
- 028 「建設コストダウンへの手法（バリュー・エンジニアリング導入のすすめ）」馬場勇著，彰国社，1975. 2（参考）続編1979. 1あり
- 029 「製品改善とコストダウンのための Value Engineering（実践と教育のためのVE TEXT）」バリューデザイン専門部執筆，日本経営合理化センタ，1977. 1
- 030 「VA・VEによるコストダウン入門」水戸誠一著，中央経済社，1977. 7
- 031 「現場のVEテキスト」石原勝吉著，日科技連出版社，1977. 7（参考）新編1991. 6あり
- 032 「業務・管理のVE」W.J. リッジ著，玉井正寿監修，森田邦彦・森岡一成・中神芳夫共訳，産能大出版部，1978. 4（原著）Value Analysis for Better Management, W. J. Ridge, American Management Association, 1969（参考）「バリューアナリシスによる事務省力化の進め方」1971. 8の改題版
- 033 「VEマニュアル」二見良治著，総合技研，1978. 5
- 034W 「SAVEプログラムによる 実践・省エネルギーの進め方（その計画と手順）」武知孝夫著，日本熱エネルギー技術協会，1978. 8 [SAVE: Systematic Approach for Valuable Energy]
- 035 現代経営工学全書8「価値分析」玉井正寿編，森北出版，1978. 11
- 036 「続 建設コストダウンへの手法（バリュー・エンジニアリング実践のすすめ）」馬場勇著，彰国社，1979. 1
- 037 「17ステップによる 経営革新の技法（問題解決と機会開発のためのVIプログラム）」浜脇英一著，ダイヤモンド社，1979. 6 [VI: Value Innovation]
- 038 「VE（コストダウンをはかる改善技術）」土屋裕著，日本HR協会編，近代経営社，1980. 11（参考）この改題版「はじめてのVE」日本VE協会2010. 6あり
- 039 「VEと標準化（その考え方と実施例）」玉井正寿編，VEと標準化編集委員会著，日本規格協会，1981. 3 [標準化と品質管理，1979. 7-1980. 6連載]
- 040 経営生産実務シリーズ3「VEの技法」二見良治著，日刊工業新聞社，1981. 6
- 041 「VA/VEシステムと技法」ローレンス D. マイルズ著，玉井正寿監訳，田中武彦・中神芳夫共訳，日刊工業新聞社，1981. 10（原著）Techniques of Value Analysis & Engineering (2nd Edition), Lawrence D. Miles, McGraw-Hill Book Co., 1972
- 042 新現場QC読本13「VE活動の進め方」石原勝吉著，日科技連出版社，1984. 5
- 043 「VE活動の実践ステップ」高原真編，秋山兼夫著，経営実務出版，1984. 6
- 044 「デザイン・ツー・コストの新しい考え方とその手順」江崎通彦著，産業能率大学出版部，1984. 12
- 045 おはなし科学・技術シリーズ「おはなしVE」土屋裕・森岡一成・中神芳夫共著，日本規格協会，1985. 3

- 046 「図解 建設コストダウン実例集－1 (VE手法による改善例 125)」馬場勇編著, 彰国社, 1985. 4 [施工 別冊, 1984. 6]
- 047 「図解 建設コストダウン実例集－2 (VEによる設計・施工の改善例)」馬場勇編著, 彰国社, 1985. 11 [施工 4月号臨時増刊, NO. 233]
- 048 「VE活動実践マニュアル (第1回 ‘83マイルズ賞受賞企業のVE戦略)」日本VE協会編, 産業能率大学出版部, 1985. 6
- 049 「PC-9801/E/F/M/U2/VF/VMによる VE 価値工学入門」中村剛教・関森貞夫共著, 啓学出版, 1985. 11
- 050 「VE 価値分析 (考え方と具体的な進め方)」田中雅康著, マネジメント社, 1985. 12
- 051 「VEの基本 (価値分析の考え方と実践プロセス)」産業能率大学総合研究所VMセンタ編著, 産業能率大学出版部, 1986. 3 (参考) 新付1998. 5あり
- 052 「中小企業のための VEによる製品・技術開発」倉林良雄・菅沢喜男・村田光一共著, 日刊工業新聞社, 1987. 1
- 053 「製品・技術連関と価値工学」倉林良雄・菅沢喜男・村田光一共著, コロナ社, 1987. 4
- 054 「建設業のVEの進め方 (すぐに役立つ)」上野孝著, 鹿島出版会, 1987. 4
- 055 「BASICによる価値分析」関森貞夫著, 共立出版, 1988. 2
- 056 「機能分析 (企業のシステム革新・効率化の基礎的ツール)」秋山兼夫著, 日本規格協会, 1989. 3

## II. 1991 (平成3)年～2010 (平成22)年

- 057 「新編 現場のVEテキスト」石原勝吉著, 日科技連出版社, 1991. 6
- 058 「総合的生産コスト低減の実際 (T u T 合理化策とVE)」渡辺大助著, 日本規格協会, 1991. 7 [T u T : Typen (型式) und Teile (部品)]
- 059 「パソコンによる製品機能の分析と評価 (機能データベースの活用)」菅沢喜男&日本情報管理システム共著, 日刊工業新聞社, 1991. 9
- 060 「目的発想法」村上哲大著, 都市文化社, 1992. 10 (参考) 同一題名・ごま書房2005. 12あり
- 061 「実践価値工学 (顧客満足度を高める技術)」手島直明著, 日科技連出版社, 1993. 4 (参考) 第2版「基礎編」&「応用編」2010. 6あり
- 062 「管理・間接部門の効率化マニュアル (VEアプローチによる業務改善)」秋山兼夫著, 経営実務出版, 1993. 12
- 063 「やさしいVEのすすめ方 (コストを下げ 機能を高める手法)」根本喜夫著, 日本能率協会マネジメントセンタ, 1994. 7
- 064 「価値経営 (VA/VE 徹底応用で全天候型企业へ)」産能大学VM研究会&秋山兼夫共編著, 日刊工業新聞社, 1994. 9
- 065 「VEがやさしくわかる本 (低コストで価値ある商品を作りだす具体的進め方)」小川政夫著, 日本実業出版社, 1994. 12
- 066 「設計VEによるコストダウン手法の実践・実務資料集」佐藤隆良著, 総合ユニコム, 1995. 6
- 067 「バリュー・エンジニアリング入門」秋山兼夫著, 日本規格協会, 1995. 11
- 068 施工別冊「建設VEの実践的活用術 (良いものを安く提供するための具体策)」フジタ・技術本部VE推進部編著, 彰国社, 1996. 3
- 069 「VE発想法で 特許を取ろう」二木健治著, 近代文芸社, 1996. 3
- 070 「実践決定版 バリューエンジニアリング (ワークシート付)」佐藤嘉彦著, ユーリーグ, 1996. 9
- 071 「VEによる製品開発活動20のステップ (顧客本位の製品活動をめざして)」澤口学著, 同友館, 1996. 9
- 072 「新プロジェクト管理の方法 (DTCN/DTCの考え方とその方法)」江崎通彦著, アスキー総合研究所発行/アスキー出版局発売, 1997. 5 [DTCN: Design To Customers Need]
- 073 「競合製品の分解技法 (テアダウンの実際)」中川威著, 日本能率協会マネジメントセンタ, 1997. 8
- 074 「建設VE実践マニュアル: 大幅コストダウンの実現」秋山兼夫著, 産業能率大学出版部, 1997. 9
- 075 「テアダウンのすべて (究極のベンチマーキング)」佐藤嘉彦著, 日経メカニカル編, 日経BP社発行/

- 日経BP出版センタ発売, 1997. 11
- 076 「新・VEの基本(価値分析の考え方と実践プロセス)」土屋裕監修, 産業能率大学VE研究グループ著, 産業能率大学出版部, 1998. 5
- 077 「建設VE(米国VEのすべて、制度から実例まで)」建設大臣官房技術調査室監修, 国際建設技術協会編, 日経BP社発行/日経BP出版センタ発売, 1998. 5
- 078 日経メカニカル別冊「元気になるVE(事例で学ぶ応用と実践)」佐藤嘉彦著, 日経メカニカル編, 日経BP社発行/日経BP出版センタ発売, 1999. 4
- 079 「公共建築VE:その進め方と実例」建築コスト管理システム研究会編, 大成出版社, 2000. 11
- 080 「コストデザインの構築と実践(低コスト体質をつくる戦略的原価管理)」山崎登志雄著, かんき出版, 2000. 11
- 081 「建設VE入門」秋山兼夫著, 日本規格協会, 2001. 9
- 082 「建設プロジェクトにおけるVEの活用」アルフォンス・J. デリソーラ著, 上野一郎監修, 嘉納成男・土屋裕・中神芳夫共訳, 産業能率大学出版部, 2001. 10(原著) Value Engineering: Practical Applications, Alphonse J. Dell'Isola, R.S. Means Company Inc., 1997
- 083 「VEとTRIZ(革新的なテクノロジーマネジメント手法入門)」澤口学著, 同友館, 2002. 3
- 084 「VE Program Learning I 価値追求の基礎」土屋裕・中神芳夫共著, 産業能率大学出版部, 2003. 4
- 085 「VE Program Learning II 価値追求の実践1」土屋裕・中神芳夫共著, 産業能率大学出版部, 2003. 4
- 086 「VE Program Learning III 価値追求の実践2」土屋裕・中神芳夫共著, 産業能率大学出版部, 2003. 11
- 087 「VE Program Learning IV 価値追求の管理」土屋裕・中神芳夫共著, 産業能率大学出版部, 2003. 11
- 088 「ティアダウン導入ガイド(短期間でコストダウンを実現する)」堀口敬著, 日刊工業新聞社, 2004. 12(参考)第2版2009. 9あり
- 089 「コストダウンの系譜(わたしのVE史)」児玉啓著, 日本文学館, 2005. 5
- 090W 「建設プロジェクトのコストマネジメント(JR東日本のVE実践事例)」澤口学&東日本旅客鉄道・建設工事部共著, 同友館, 2005. 5
- 091 「土木VE実践の手引き」小泉泰通著, 山海堂, 2005. 7
- 092 「目的発想法(仕事の価値を劇的に高める)」村上哲大著, ごま書房, 2005. 12(参考)同一題名・都市文化社1992. 10あり
- 093 「理論的発想でVE改革(誰でもできる科学的VE)」豊田陽一著, ルネッサンスブックス発行/幻冬舎ルネッサンス発売, 2006. 10
- 094W 「ドリルを売るには穴を売れ(誰でも『売れる人』になるマーケティング入門)」佐藤義典著, 青春出版社, 2007. 1
- 095 「VEハンドブック」上野一郎監修, 土屋裕・田中雅康・中神芳夫編集代表, 日本バリュー・エンジニアリング協会発行/産業能率大学出版部発売, 2007. 12(参考)普及版2011. 2あり
- 096 「総合評価方式を勝ち抜く建設VEのススメ」小泉泰通著, 技術書院, 2008. 3
- 097 「先進企業の『原価力』(価値を向上させながらコストを下げる)」若松義人著, PHPエディターズ・グループ発行/PHP研究所発売, 2008. 4
- 098W 「ワンランク上の問題解決の技術(視点を変えるファンクション・アプローチのすすめ)〈実践編〉」横田尚哉著, ディスカヴァー・トゥエンティワン, 2008. 7(参考)この改題加筆版2018. 3あり
- 099 「ティアダウン導入ガイド(コスト競争を勝ち抜くための成功のポイント)[第2版]」堀口敬著, 日刊工業新聞社, 2009. 9(注)第15章 原価企画を中心とした総合的なコストダウン活動の提案, P169-179
- 100 「良い製品=良い商品か?(『ものづくり』から『価値づくり』へ)」福田収一著, 工業調査会, 2009. 9(注)第5章 これからの価値工学(プロセスや物語が価値を増大させる), P61-81
- 101 「WBSの再定義と使い方(PMとSEのためのDTCN/WBSの方法)」江崎通彦著, 菊池博監修, 日本資材管理協会, 2010. 5 [PM: Project Management/SE: System Engineering] [WBS: Work Breakdown Structure]

- 102 「実践価値工学（価値創造経営の視座）＜基礎編＞ [第2版]」手島直明著，日科技連出版社，2010. 6（参考）類似題名2011. 2あり
- 103 「実践価値工学（価値創造経営の視座）＜応用編＞ [第2版]」手島直明著，日科技連出版社，2010. 6（参考）類似題名2011. 2あり
- 104 「改題版 はじめてのVE」土屋裕著，日本バリュー・エンジニアリング協会，2010. 6（参考）「VE」近代経営社1980. 11の改題版
- 105W 「問題解決のためのファンクショナル・アプローチ入門（そもそもそれって誰のため？何のため？）」横田尚成著，ディスカヴァー・トゥエンティワン，2010. 8

### Ⅲ. 2011（平成23）年以降

- 106 「VEハンドブック（1）（2）（3） [普及版]」上野一郎監修，土屋裕・田中雅康・中神芳夫共編，日本バリュー・エンジニアリング協会発行／産業能率大学出版部発売，2011. 2
- 107 「価値創造経営の視座＜基礎編＞（実践価値工学）」手島直明著，日科技連出版社，2011. 2
- 108 「価値創造経営の視座＜応用編＞（実践価値工学）」手島直明著，日科技連出版社，2011. 2
- 109 「部品半減（これならできる『究極のコスト革命』）」三木博幸著，日本経済新聞出版社，2011. 11
- 110 「安売りするな『価値』を売れ！（あなたの商品・サービス、ブランド）」藤村正宏著，実業之日本社，2011. 12 ※電子版あり（参考）マンガ版2016. 2／新版・日本経済新聞出版社2017. 7あり
- 111 ナットク現場改善シリーズ「よくわかる『VA/VE』の本」八代弘編著，山本泰三・中島和夫共著，日刊工業新聞社，2012. 2
- 112 「利益を最大化する コスト・イノベーション設計ガイドブック（従来の設計にとらわれず、本質的な『製品改善』ができる）」佐藤嘉彦著，日経ものづくり編，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2012. 9
- 113 経営者新書061「利益を生み出す方程式（組織改革手法）」瀬口龍一著，幻冬舎メディアコンサルティング発行／幻冬舎発売，2013. 5
- 114 「よい製品とは何か（スタンフォード大学伝説の『ものづくり』講義）」ジェイムズ・L. アダムズ著，石原薫訳，ダイヤモンド社，2013. 5 ※電子版あり（注）表10-1 製品の良し悪し評価，P275（原著）Good Products : Bad Products, James L. Adams, The McGraw-Hill Companies Inc., 2012
- 115 DTCNシリーズNO. 4「知恵を創り出すPMD手法」大竹和芳著，にじゅういち出版，2013. 11 [PMD：目的（Purpose）と方法（Method）のダイアグラム（Diagram）]
- 116 「コストデザイン（トヨタ／研究者の実践コミュニティ理論）」岡野浩・小林英幸共編，大阪公立大学共同出版会，2015. 3（注）Part 3 5. 設計原価低減とVI（Value Innovation）活動・RR（良品廉価）-CI（Cost Innovation）活動，P124-131
- 117 「最新 日本式モノづくり工学入門（イノベーション創造型VE/TRIZ）」澤口学著，同友館，2015. 3（注）第3章 VE（価値工学）概論，P47-74
- 118 「VEの魂（プロジェクト・リーダーの9割が誤解している本当のこと）」チーム310著（佐藤嘉彦・大西正規・坂本幸一・松澤郁夫・山田孝・横田尚哉共同執筆），日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2015. 11 ※電子版あり
- 119 「サービス・リエンジニアリング（顧客の感動を呼ぶホスピタリティを低コストで実現する）」伊藤嘉博編著，中央経済社発行／中央経済グループパブリッシング発売，2016. 1 [ホスピタリティ：Hospitality=喜びの共有（おもてなし）]
- 120 「マンガでわかる 安売りするな『価値』を売れ！」藤村正宏著，八尾なおや漫画，実業之日本社，2016. 2 ※電子版あり
- 121 「サービスの価値を高めて豊かになる（豊かさを実現する6つの価値）」諏訪良武著，リックテレコム，2016. 11
- 122W 「超解 問題解決で面白いほど仕事はかどる本」横田尚哉著，あさ出版，2017. 1 ※電子版あり
- 123 「新版 安売りするな『価値』を売れ！」藤村正宏著，日本経済新聞出版社，2017. 7 ※電子版あり
- 124W ディスカヴァー携書196「『誰のため？』『何のため？』から考えよう（GE流・問題解決の技術『ファンクショナル・アプローチ』のすすめ）」横田尚哉著，ディスカヴァー・トゥエンティワン，2018. 3

※電子版あり（参考）「ワンランク上の問題解決の技術」2008. 7の改題加筆版

125W 「自社流にカスタマイズする部品VEとトヨタ生産方式（多品種少量生産のVEと工程・作業改善）」山本秀幸著，東京図書出版発行／リフレ出版発売，2018. 4

126W 「機能セル設計（『魅力あるモノ』の開発設計を10倍効率化）」梓澤昇著，日刊工業新聞社，2018. 9

127W 「製造業のUX（モノづくりとことづくりの融合）」緒方隆司著，日刊工業新聞社，2018. 9 [UX: User Experience=ユーザ体験]

## B. デザイン・アプローチ技法／TRIZ／QFD／創造技法（発想法）

[注1] デザイン・アプローチ技法：ワーク・デザイン（Work Design: G. ナドラー）／ブレイクスルー思考（Breakthrough Thinking: 日比野省三）／デザイン思考（Design Thinking: 米国IDEO社）

[注2] TRIZ: Teoriya Resheniya Izobreatatelskikh Zadatch (ロシア語) ⇒ The Theory of Inventive Problem Solving (その英訳) = 発明的問題解決理論 (G. アルトシューラー)

[注3] QFD: Quality Function Development = 品質機能展開

## I. 1990（平成2）年以前

001 「経営の知恵（独創性開発入門）」上野一郎著，六興出版部，1963. 7（注）価値分析－コストダウンへの応用，P213－222

002 「ワーク・デザイン（システム設計の新手法）」吉谷龍一著，日刊工業新聞社，1965. 6（注）

4. 13 ワークデザインとヴァリエーションエンジニアリング，P211

003 「ワーク・デザイン」ジェラルド・ナドラー著，村松林太郎ほか共訳，建帛社，1966. 8（原著）Work Design, Gerald Nadler, Richard D. Irwin Inc., 1963

004 「ワークデザイン入門（プログラム学習による）」師岡孝次著，日科技連出版社，1966. 11（注）2. 6 価値分析，P47－50

005 「独創力開発のすすめ（価値分析は独創力で花開く）」落合三雄著，産業能率短期大学出版部，1968. 3 [産業能率短期大学出版⇒産業能率大学出版部]

006 「増補改訂版 シネクティクス（創造工学への道）」W.J. ゴードン著，大鹿譲・金野正共訳，ラテイス発行／丸善発売，1968. 4（原著）Synectics, William J. Gordon, Harper & Brothers, 1961

007 オペレーションズ・マネジメント・シリーズ「理想システム設計（ワークデザインの新しい発展）」ジェラルド・ナドラー著，吉谷龍一訳，松田武彦監修，東洋経済新報社，1969. 11（原著）Work Design: The Ideals Concept, Gerald Nadler, Richard D. Irwin Inc., 1967

008 「創造性の科学（図解・等価変換理論入門）」市川亀久弥著，日本放送出版協会，1970. 5 [等価変換理論＝市川亀久弥（1915－2000）の創造技法] [日本放送出版協会⇒NHK出版]

009 「ワークデザインによる システム設計の実際」師岡孝次著，日科技連出版社，1971. 7

010 「新版 独創力を伸ばせ」A.F. オズボーン著，上野一郎訳，ダイヤモンド社，1971. 9（原著）Applied Imagination: Principles and Procedure of Creative Thinking [3rd Edition], Alex F. Osborn, Charles Scribner Sons, 1963（参考）新装版1982. 3あり

011 「独創的発想法DAX」師岡孝次著，日本生産性本部，1971. 9 [DAX: Design Approach X=Work Design] [日本生産性本部⇒生産性出版]

012 「発明発想入門」G. アルトシュルレル著，遠藤敬一・高田孝夫共訳，アグネ，1972. 5（注）ARIZ: 発明課題の解決アルゴリズム⇒TRIZ

013 「ビジネスマンの思考革新」安本美典編著，産業能率短期大学出版部，1972. 8（注）第1章 第3節 機能中心に考えること，P32－53

014 「経営革新の技術（ワーク・デザインのはなし）」古井丸昭二著，日本経営図書，1973. 12（注）V. 3 機能展開，P198－203/V. 9 VEとの違い，P215－216

015 「KJ法とワーク・デザイン方式による 問題解決ワークブック」海辺不二雄監修，小泉智義著，ダイヤモンド社，1974. 5（注）第5章 目的を決定する本格的進め方，P78－123 [KJ法＝川喜田二郎（1920－2009）の創造技法]

016 「NM法のすべて（アイデア生成の理論と実践的方法）」中山正和著，産業能率大学出版部，197

7. 3 [NM法＝中山正和（1923－2002）の創造技法]（参考）増補版1980. 6あり
- 017 「創造工学（等価変換創造理論の技術開発分野への導入とその成果）」市川亀久弥著，ラテイス発行／丸善発売，1977. 12（注）6 [1]（8）VEの機能分析とcε辞典法，P362－363（参考）同一題名・開発社1992. 2あり
- 018 「NM法のすべて（アイデア生成の理論と実践的方法）[増補版]」中山正和著，産業能率大学出版部，1980. 6
- 019 経営生産実務シリーズ1「ワークデザイン技法」吉谷龍一著，日刊工業新聞社，1981. 4（注）第3章 1. 設計すべきシステムの機能決定（ワークデザインにおける機能とVEにおける機能のちがう点），P28－31
- 020 「製品開発の創造的発想法（新しい概念の開発）」伊藤利朗著，技術評論社，1980. 9
- 021 「創造開発技法ハンドブック」高橋誠編著，日本ビジネスレポート，1981. 3（注）64. VA法，P202－205
- 022 「新装版 独創力を伸ばせ」A.F. オズボーン著，上野一郎訳，ダイヤモンド社，1982. 3
- 023 「新製品開発の知恵（ヒントからアイデアへの構想）」中山正和著，日本能率協会，1982. 6（注）第6話 価値分析（VE），P180－183 [日本能率協会⇒日本能率協会マネジメントセンタ]
- 024 「発想法のすべて」中山正和著，産業能率大学出版部，1986. 4
- 025 プロのノウハウ「現場マンのアイデア発想（あなたもアイデアマンになれる）」合原一夫著，啓学出版社，1986. 4
- 026 「新製品開発のための品質展開活用の実例」赤尾洋二著，日本規格協会，1988. 1
- 027 日経文庫 402「発想法入門」星野匡著，日本経済新聞社，1989. 3（参考）第2版1997. 11 / 第3版2005. 10あり
- 028 物流実践シリーズ理論と実務「ワークデザインによる 物流システム設計」日本物流管理協議会監修，高橋輝男著，白桃書房，1990. 11

## II. 1991（平成3）年～2010（平成22）年

- 029 「ブレイクスルー思考（ニューパラダイムを創造する7原則）」ジェラルド・ナドラー&日比野省三共著，佐々木元訳，ダイヤモンド社，1991. 5（原著）Breakthrough Thinking, Gerald Nadler & Shozo Hibino, Prima Publishing & Communications, 1990（参考）新付1997. 6あり
- 030 「創造工学 [増訂3版]」服部敏夫著，開発社，1992. 2（注）第27章 アイデアの開発手法，P390－425（参考）同一題名・ラテイス1977. 12あり
- 031 「創造工学入門」中山正和著，産業能率大学出版部，1992. 5
- 032 日経メカニカル別冊「機械技術者のための創造塾（斬新な発想と豊かな感性を磨く）」日経メカニカル編，日経BP社発行／日経BP出版センタ発売，1992. 7
- 033 「グループ活動に役立つ アイデア・発想法」松田亀松著，日科技連出版社，1992. 8
- 034 「創造力事典（21世紀を展望する）」高橋誠責任編集，モード学園出版局，1993. 4（参考）新編2002. 12あり
- 035 「ブレイクスルー・リエンジニアリング（50%のコストダウンがはかれる）」日比野省三・櫻井敬三・関昭二共著，産業能率大学出版部，1994. 5
- 036 「発想の技法（創造的アイデアを生み出す実践技法）」さとう秀徳著，日本能率協会マネジメントセンタ，1994. 10
- 037 クレスト選書「はじめに仮説ありき（明日を拓く『技術屋魂』の世界）」佐々木正著，クレスト社，1995. 11
- 038 「発想の瞬間（天才たちはいかにして発明・発見したか）」高橋誠著，PHP研究所，1996. 8（参考）改題加筆・文庫本版「ひらめきの法則」日本経済新聞出版社・2012. 6あり
- 039 「アイデアのおもちゃ箱（独創力を伸ばす発想トレーニング）」マイケル・マハルコ著，斉藤勇監訳，小澤奈美恵ほか共訳，ダイヤモンド社，1997. 2（参考）この改題増補版「アイデア・バイブル」2012. 2あり
- 040 「右脳をフル活用する3分間発想法（楽しみながらアイデアが面白いほどわいてくる）」山口善民著，産業能率大学出版部，1997. 4（注）第4章（1）VEチームで革新的アイデアを出す，P152－157

- 041 「はやわかり品質機能展開表45例」伊豫部将三著，日刊工業新聞社，1997. 5
- 042 「新・ブレイクスルー思考（ニューコンセプトを創造する7つの原則）」ジェラルド・ナドラー&日比野省三共著，渡辺不二雄監訳，ダイヤモンド社，1997. 6（原著）Breakthrough Thinking(Revised 2nd Edition), Gerald Nadler & Shozo Hibino, Prima Communications Inc., 1994
- 043 早稲田大学システム科学研究所叢書「システム思考とシステム技術」五百井清右衛門ほか共著，白桃書房，1997. 6（注）第3編 ワークデザインによるシステム設計法，P107-20
- 044 「QFDガイドブック（品質機能展開の原理とその応用）」小野道照・永井一志共著，日本規格協会，1997. 7
- 045 超発明術TRIZシリーズ2「やさしい事例に見る活用例<導入編>」ゲンリック・アルトシューラー著，三菱総合研究所IMプロジェクト推進室訳，日経メカニカル編集部編，日経BP社発行/日経BP出版センタ発売，1997. 10（参考）2版1999. 9あり
- 046 「アイデア発想の基本[集大成]（仕事に役立つノウハウ集）」さとう秀徳著，日本能率協会マネジメントセンタ，1997. 10
- 047 日経文庫402「発想法入門[第2版]」星野匡著，日本経済新聞社，1997. 11（参考）第3版2005. 10あり
- 048 超発明術TRIZシリーズ1「原理と概念に見る全体像<入門編>」ゲンリック・アルトシューラー著，遠藤敬一・高田孝夫共訳，日経メカニカル編集部編，日経BP社発行/日経BP出版センタ発売，1997. 11（参考）2版1999. 12あり
- 049 実際の設計選書「TRIZ入門（思考の法則性を使ったモノづくりの考え方）」実際の設計研究会編著，畑村洋太郎ほか共著，日刊工業新聞社，1997. 12
- 050 「『ものづくり』経営革新（顧客価値創造プロセスの構築）」下村博史・坂瓜裕共著，生産性出版，1998. 2
- 051 「実践的QFDの活用（新しい価値の創造）」赤尾洋二ほか監修，新藤久和編，日科技連出版社，1998. 6
- 052 実際の設計選書「創造的技術者のための研究企画（立ち上げから成果確認まで）」実際の設計研究会監修，内崎巖・佐藤知正共著，日刊工業新聞社，1998. 11
- 053 超発明術TRIZシリーズ3「図解40の発明原理<テクニック編>」ゲンリック・アルトシューラー著，日経メカニカル編集部編，日経BP社発行/日経BP出版センタ発売，1999. 1
- 054 「図解TRIZ（革新的技術開発の技法）」山田郁夫監修，三菱総合研究所・知識創造研究部編著，日本実業出版社，1999. 7
- 055 超発明術TRIZシリーズ2「やさしい事例に見る活用例<導入編>[2版]」ゲンリック・アルトシューラー著，三菱総合研究所知識創造研究部訳，日経メカニカル編集部編，日経BP社発行/日経BP出版センタ発売，1999. 9
- 056 実際の設計選書「設計のナレッジマネジメント（創造設計原理とTRIZ）」中尾政之・畑村洋太郎・服部和隆共著，日刊工業新聞社，1999. 12
- 057 超発明術TRIZシリーズ1「原理と概念に見る全体像<入門編>[2版]」ゲンリック・アルトシューラー著，遠藤敬一・高田孝夫共訳，日経メカニカル編集部編，日経BP社発行/日経BP出版センタ発売，1999. 12
- 058 超発明術TRIZシリーズ4「TRIZを使った問題解決<演習編>」ブラディス・コッセ著，産能大TRIZ企画室監訳，日経メカニカル編集部編，日経BP社発行/日経BP出版センタ発売，2000. 3
- 059 超発明術TRIZシリーズ6「クラシカルTRIZの技法<理論編>」Ideation Internation 著，産能大TRIZ企画室監訳・解説，日経メカニカル編集部編，日経BP社発行/日経BP出版センタ発売，2000. 9
- 060 超発明術TRIZシリーズ5「創造的問題解決の技法<思想編>」ユーリ・サラマトフ著，三菱総合研究所知識創造研究チーム訳，日経メカニカル編集部編，日経BP社発行/日経BP出版センタ発売，2000. 11
- 061W 「VEとTRIZ（革新的なテクノロジーマネジメント手法入門）」澤口学著，同友館，2002. 3
- 062 「魔法のラーメン発明物語（私の履歴書）」安藤百福著，日本経済新聞社，2002. 3（参考）文庫本版2008. 8あり
- 063 「発想する会社！（世界最高のデザイン・ファームIDEOに学ぶイノベーションの技法）」トム・ケ



- リーほか共著，鈴木主税・秀岡尚子共訳，早川書房，2002. 7（注）第4章 究極のブレインストーミング，P 65-79（原著）The Art of Innovation: Lessons in Creativity from IDEO America's Leading Design Firm, Tom Kelley & Jonathan Littman, International Creative Management Inc., 2001
- 064 「新編 創造力事典（日本人の創造力を開発する）」高橋誠編著，日科技連出版社，2002. 12 [創造技法：主要 88 技法]
- 065 「TRIZの理論とその展開（システマティック・イノベーション）」産業能率大学CPM・TRIZ研究会監修，産業能率大学出版部，2003. 4
- 066 「知識創造の方法論（ナレッジワーカーの作法）」野中郁次郎・紺野登共著，東洋経済新報社，2003. 4 ※電子版あり
- 067 「技術者のための問題解決手法 TRIZ」井坂義治著，普賢堂，2004. 2
- 068 「イノベーションの本質」野中郁次郎・勝見明共著，日経BP社発行/日経BPマーケティング発売，2004. 5（参考）類似題名2010. 10あり
- 069 「顧客価値創造ハンドブック（製造業からサービス業・農業まで感動を創造するシステム）」神田範明編著，顧客価値創造ハンドブック編集委員会編，日科技連出版社，2004. 6
- 070 丸善ライブラリー365「ブレイクスルー思考のすすめ」日比野創・日比野省三共著，丸善出版，2004. 8
- 071 「超思考法『パパ・ママ』創造理論（『異種結婚』で大ヒット商品をつくる）」日比野省三著，講談社，2004. 9
- 072 「新技術・新商品開発の極意（革新的発明に学ぶ創造のヒント）」飯田清人著，工業調査会，2004. 10
- 073 「図解でわかる 等価変換理論（技術開発に役立つ70のポイント）」等価変換創造学会編，日刊工業新聞社，2005. 10
- 074 日経文庫1077「発想法入門 [第3版]」星野匡著，日本経済新聞社，2005. 10（注）VI 4 プレインライティング，P 165-170
- 075 「QFD・TRIZ・タグチメソッドによる 開発・設計の効率化（エクセル例題で活用のノウハウが修得できる）」今野勤ほか共著，日科技連出版社，2005. 11
- 076 「独創の条件（画期的商品はいかに生まれたか）」石井正道著，NTT出版，2005. 11 ※電子版あり
- 077 「ハイ・コンセプト（新しいことを考え出す人の時代）」ダニエル・H. ピンク著，大前研一訳・解説，三笠書房，2006. 5（原著）The Whole New Mind, Daniel H. Pink, Raphael Sagalyn Inc., 2005
- 078 ものづくり技術アドバンス「図解 これで使えるTRIZ/USIT（技術者の創造性を開発する画期的手法）」粕谷茂著，日本能率協会マネジメントセンタ，2006. 6 [USIT: Unified Standard Inventive Thinking=結合的構造化発明思考法]
- 079 「『ひらめき』の設計図（創造への扉は、いつ、どこから、どうやって現れるのか）」久米是志著，小学館，2006. 6
- 080 「イノベーションの達人！（発想する会社をつくる10の人材）」トム・ケリー&ジョナサン・リットマン共著，鈴木主税訳，早川書房，2006. 6（原著）The Ten Faces of Innovation: IDEO's Strategies for Beating the Devil's Advorcate & Driving Creativity throughout Your Organization, Tom Kelley & Jonathan Littman, International Creative Management Inc., 2005
- 081 日経ものづくりの本「ものづくりの教科書 革新のための7つの手法」日経ものづくり編，日経BP社発行/日経BP出版センタ発売，2006. 8（注）第6章 TRIZ，P 201-251/第6章 QFD，P 165-200
- 082 「開発設計のためのTRIZ入門（発明を生む問題解決の思考法）」笠井肇著，日科技連出版社，2006. 10（注）第5章 新機能実現のためのTRIZ，P 103-111
- 083 おはなし科学・技術シリーズ「おはなし新商品開発」圓川隆夫ほか共著，日本規格協会，2007. 1
- 084 「デザイン思考の道具箱（イノベーションを生む会社のつくり方）」奥出直人著，早川書房，2007. 2（注）この加筆修正・文庫本版2013. 11あり
- 085 「はじめよう！カンタンTRIZ（頭の片隅にあるアイデアをかたちにする本）」長谷部光雄・小池忠男共著，日刊工業新聞社，2007. 4
- 086 「ブレインライティング（短時間で大量のアイデアを叩き出す『沈黙の発想会議』）」高橋誠著，東洋

- 経済新報社，2007. 11 ※電子版あり [ブレイン・ライティング：Brain Writing]
- 087 SANNOMANAGEMENTコンセプトシリーズ「バリューイノベーション（顧客価値・事業価値創造の考え方と方法）」産業能率大学総合研究所・バリューイノベーション研究プロジェクト編著，原田雅顕監修，産業能率大学出版部，2007. 12
- 088 「本当に役立つTRIZ（眼からうろこが！12の発明の原理だけでアイデア発想）」TRIZ研究会編，日刊工業新聞社，2008. 5（注）第3章 3. 1 製品の機能・問題が発生しているメカニズムを全員で見える化する，P22-28
- 089 「第3世代のQFD（開発プロセスマネジメントの品質機能展開）」永井一志・大藤正共編著，日科技連出版社，2008. 6
- 090 日経ビジネス人文庫456「魔法のラーメン発明物語（私の履歴書）」安藤百福著，日本経済新聞出版社，2008. 8 ※電子版あり
- 091 「はじめよう！TRIZで低コスト設計」小池忠男ほか共著，日刊工業新聞社，2008. 12
- 092 「研究開発における創造性」河野豊弘著，白桃書房，2009. 2
- 093 「デザイン・リサーチ・メソッド10（未来のニーズをカタチにする先端手法）」日経デザイン編，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2009. 6（参考）新装版2015. 3あり
- 094 「デザイン思考の仕事術：ひらめきを計画的に生み出す」棚橋弘季著，日本実業出版社，2009. 7
- 095 「アイデア・スイッチ（次々と発想を生み出す装置）」石井力重著，日本実業出版社，2009. 7
- 096 「第3世代のQFD事例集（品質機能展開と管理・改善手法との融合）」日科技連QFD研究部会編，日科技連出版社，2009. 12
- 097 「商品開発のための品質機能展開（知識変換のためのSEICモデルとQFD）」赤尾洋二編著，日本規格協会，2010. 3 [SEIC：Socialization, Externalization, Combination, Internalization＝共同化・表出化・連続化・内面化]
- 098 PHP新書662「マインドアップ（デザイン思考の仕事術）」木全賢・松岡克政共著，PHP研究所，2010. 4
- 099 ハヤカワ新書juice012「デザイン思考が世界を変える（イノベーションを導く新しい考え方）」ティム・ブラウン著，千葉敏生訳，早川書房，2010. 4（参考）ハヤカワ文庫2014. 5あり
- 100 JSQC選書「QFD（企画段階から質保証を実現する具体的方法）」日本品質管理学会監修，大藤正著，日本規格協会，2010. 5
- 101 「東大式 世界を変えるイノベーションのつくり方」東京大学 i. school 編，早川書房，2010. 5
- 102 「イノベーションの知恵」野中郁次郎・勝見明共著，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2010. 10（参考）類似題名2004. 5あり
- 103 「モノ・コトづくりのデザイン」川島蓉子著，日本経済新聞出版社，2010. 11
- 104 「特許的思考によるアイデア発想法（世の技術者におくる）」橘和之著，発明協会，2010. 11 [発明協会⇒発明推進機構]
- 105 「ビジネスのためのデザイン思考」紺野登著，東洋経済新報社，2010. 12 ※電子版あり

### Ⅲ. 2011（平成23）年以降

- 106 「価値づくり経営の論理：日本製造業の生きる道」延岡健太郎著，日本経済新聞出版社，2011. 9
- 107 「革新的課題解決法」長田洋編，澤田学ほか共著，日科技連出版社，2011. 11 [TRIZ創造技法の改良]
- 108 「アイデア・バイブル（創造性を解き放つ38の発想法）」マイケル・マハルコ著，加藤昌治ナビゲータ，齊藤勇監訳，小澤奈美恵ほか共訳，ダイヤモンド社，2012. 2 ※電子版あり（参考）「アイデアのおもちゃ箱」1997. 2の改題増補版
- 109 「QFDとTRIZ（選ばれる商品の企画から開発）」井坂義治著，普賢堂，2012. 4
- 110 「デザイン思考と経営戦略」奥出直人著，NTT出版，2012. 5
- 111 「TRIZ発想法（お客様や上司からの無理難題をサクッと解決する）」本田秀行著，秀和システム，2012. 6
- 112 日経ビジネス人文庫15-1「ひらめきの法則」高橋誠著，日本経済新聞出版社，2012. 6（参考）「発想の瞬間」PHP研究所1996. 8の改題加筆・文庫本版
- 113 「価値創造の思考法」小阪裕司著，東洋経済新報社，2012. 11 ※電子版あり

- 114 「アイデア・イノベーション（創発を生むチーム発想術）」堀公俊・加藤彰共著，日本経済新聞出版社，2012. 11
- 115 「故障・不具合対策の決め手（I-T R I Zによる原因分析・リスク管理）」スヴェトラーナ・ヴィスネポルスキー著，黒澤慎輔訳，日刊工業新聞社，2013. 2
- 116 「リ・インベンション（概念 [コンセプト] のブレークスルーをどう生み出すか）」三品和広&三品ゼミ共著，東洋経済新報社，2013. 3 [リ・インベンション：Re-Invention]
- 117 「チームのアイデア力。（アイデアが出るチームになるための5つのステップ）」博報堂ブランドデザイン著，日本能率協会マネジメントセンタ，2013. 4
- 118 「『絵コンテ発想法』寺子屋指南！（紙と筆があればできる驚きの発想法）」大野浩著，日刊工業新聞社，2013. 4
- 119 「デジタル・クリエイティビティ（これからの広告に必要な創造性）」村上知紀著，翔泳社，2013. 8 ※電子版あり
- 120 「高橋宣行の発想フロー（ワークデザインの手順）」高橋宣行著，日本実業出版社，2013. 9
- 121 「ひらめきスイッチ大全 [Switch of Idea]」サンクチュアリ出版，2013. 9 ※電子版あり（参考）文庫本版・日本経済新聞出版社2018. 4あり
- 122 「発明の誘い（日本のイノベーション事例にみる創造の技法）」加藤直規著，大学教育出版，2013. 9 ※電子版あり
- 123 「創発デザインの概念」松岡由幸編著，宮田悟志ほか共著，共立出版，2013. 10
- 124 [ハヤカワ文庫 NF398](#)「デザイン思考の道具箱（イノベーションを生む会社のつくり方）」奥出直人著，早川書房，2013. 11 ※電子版あり（参考）「デザイン思考の道具箱」2007. 2の文庫本版
- 125 「システム×デザイン思考で世界を変える（慶應SDM「イノベーションのつくり方）」」前野隆司編著，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2014. 3 [SDM：System Design Management＝システム・デザイン・マネジメント（システム思考×デザイン思考）]
- 126 「デザインする思考力（東大エグゼクティブ・マネジメント）」東大EMP・横山禎徳編，東京大学出版会，2014. 3 [EMP＝エグゼクティブ・マネジメント・プログラム]
- 127 未来へつなぐデジタルシリーズ 23「アイデア発想法と協同作業支援」宗森純ほか共著，共立出版，2014. 5
- 128 [ハヤカワ文庫 NF407](#)「デザイン思考が世界を変える（イノベーションを導く新しい考え方）」ティム・ブラウン著，千葉敏生訳，早川書房，2014. 5（原著）Change by Design：How Design Thinking Transforms Organizations and Inspires Innovation, Tim Brown, Harper Business, 2009
- 129 「クリエイティブ・マインドセット（想像力・好奇心・勇気が目覚める驚異の思考法）」トム・ケリー&デイヴィット・ケリー共著，千葉敏生訳，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2014. 5 ※電子版あり（原著）Creative Confidence：Unleashing the Creative Potential within Us All, Tom Kelley & David Kelley, Flecher & Company, 2013
- 130 「トリーズ（T R I Z）の発明原理40（あらゆる問題解決に使える科学的思考支援ツール）」高木芳徳著，ディスカヴァー・トゥエンティワン，2014. 8 ※電子版あり
- 131 [日経文庫 1928](#)「ビジュアル アイデア発想フレームワーク」堀公俊著，日本経済新聞出版社，2014. 8（注）第IV章 45. バリュー・エンジニアリング，P104-105
- 132 「技術者のイノベーション能力を高める思考テクニック I-T R I Z（天才の思考を移植する科学的方法論）」上村輝之著，日科技連出版社，2014. 10
- 133 「実践 デザイン・シンキング（クリエイティブな思考で、ゼロ発想のイノベーションへ）」日経デザイン編，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2014. 12 ※電子版あり [日経デザイン2014年5月号特集「事例に学ぶデザイン・シンキング」と11月号特集「デザイン・シンキング革命」の企業事例]
- 134 「ものづくりの創造性（持続可能なコンパクト社会の実現に向けて）」野口尚孝・井上勝雄共著，海文堂出版，2014. 12
- 135 「ものづくりのための創造性トレーニング：温故創新」渡邊嘉二郎ほか共著，コロナ社，2015. 2
- 136 「101デザインメソッド（革新的な製品・サービスを生む『アイデアの道具箱』）」ヴィジェイ・クマー著，渡部典子訳，英治出版，2015. 2 ※電子版あり
- 137W 「最新 日本式モノづくり工学入門（イノベーション創造型VE/T R I Z）」澤口学著，同友館，2015. 3（注）第4章 T R I Z（革新的問題解決理論）概論，P75-89／第5章 T R I Z手法，P

91-127

- 138 「デザイン・リサーチ・メソッド10（未来を描き出す最強の発想法）〔新装版〕」日経デザイン編，日経B P社発行／日経B Pマーケティング発売，2015. 3 ※電子版あり
- 139 日経文庫 1332「発想法の使い方」加藤昌治著，日本経済新聞出版社，2015. 4
- 140 「デザイン思考の教科書（欧州トップスクールが教えるイノベーションの技術）」アネミック・ファン・ブイエンほか共編，石原薫訳，日経B P社発行／日経B Pマーケティング発売，2015. 6
- 141 「21世紀のビジネスにデザイン思考が必要な理由」佐宗邦威著，クロスメディア・パブリッシング発行／インプレス発売，2015. 8 ※電子版あり
- 142 日経ビジネス人文庫い5-1「30の発明からよむ世界史」池内了監修，造事務所編著，日本経済新聞出版社，2015. 9 [コンピュータ・半導体など]（参考）類似題名2018. 4あり
- 143 「超図解『デザイン思考』でゼロから1をつくり出す」中野明著，学研プラス，2015. 11 ※電子版あり
- 144 工場管理 2015年12月臨時増刊号「トコトンやさしいアイデア発想法21事例」実践マネジメント研究会編，日刊工業新聞社，2015. 12
- 145 「ブレイクスルー思考トレーニング（飛び抜けたアイデアを出す人がやっている）」ひもとあやか著，日比野省三監修，日本実業出版社，2016. 2
- 146 「メカ屋のための脳科学入門（脳をリバースエンジニアリングする）」高橋宏和著，日刊工業新聞社，2016. 3 [機能→構造の順方向を設計とすると，構造→機能はリバースエンジニアリングの考え方]（参考）続編2017. 7あり
- 147 「製品開発の問題解決アイデア出しバイブル（TRIZで開発アイデアを10倍に増やす!）」井坂義治著，日刊工業新聞社，2016. 5
- 148 「デザイン思考のつくりかた（実践企業とトップクリエイターに学ぶ成功のポイントと落とし穴）」日経デザイン編，日経B P社発行／日経B Pマーケティング発売，2016. 5 ※電子版あり
- 149 「偉大な発明に学ぶアイデアのつくり方（思考展開ワークショップ）」黒須誠治監修，三原康司著，日経B P社発行／日経B Pマーケティング発売，2016. 6 ※電子版あり
- 150 「超一流のアイデア力」中野明著，日経B P社発行／日経B Pマーケティング発売，2016. 6 ※電子版あり
- 151 PHPビジネス新書 356「メタ思考トレーニング（発想力を飛躍的にアップする34問）」細谷功著，PHP研究所，2016. 6 ※電子版あり
- 152 日経B Pムック「デザインシンキング入門（ビジネスの課題を創造的に解決する）」日経B P社発行／日経B Pマーケティング発売，2016. 8 ※電子版あり
- 153 「ゼロから1を生む思考法（東大工学部教授が教える）」中尾政之著，三笠書房，2016. 9
- 154 「アイデアソン！（アイデアを実現する最強の方法）」須藤順・原亮共著，徳間書店，2016. 9 ※電子版あり [アイデアソン＝アイデア＋マラソンの造語（ブレインストーミング類似）]
- 155 「入社10年分の思考スキルが3時間で学べる（ビジネスプロフェッショナルの必須基礎知識）」斎藤広達著，日経B P社発行／日経B Pマーケティング発売，2016. 9 ※電子版あり
- 156 「ものづくりの発想法（価値の創造のために）」渡邊嘉二郎・城井信正共著，法政大学出版局，2016. 10
- 157 「デザインスプリント（プロダクトを成功に導く短期集中実践ガイド）」リチャード・バンフィールドほか共著，安藤幸央ほか監訳，牧野聡訳，オライリー・ジャパン発行／オーム社発売，2016. 11（原著）Design Sprint : A Practical Guidebook of Building Great Digital Products, Richard Banfield & C. Todd Lombardo & Trace Wax, O'Reilly Media Inc. , 2015
- 158 「ブレイクスルーへの思考（東大先端研が実践する発想のマネジメント）」東京大学先端科学技術研究センタ&神崎亮平共編，東京大学出版会，2016. 12
- 159 「創造力を鍛える マインドワンダリング（モヤモヤから価値を生み出す東大流トレーニング）」中尾政之ほか共著，日刊工業新聞社，2017. 2 [マインドワンダリング＝心理学用語『思考のさまよい』]
- 160 「アイデア大全（創造力とブレイクスルーを生み出す42のツール）」読書猿著，フォレスト出版，2017. 2 ※電子版あり
- 161 「チームで考える『アイデア会議』（考具 応用編）」加藤昌治著，CCCメディアハウス，2017. 2 ※電子版あり

- 162W グロービスMBAキーワード「図解 基本ビジネス思考法45」グロービス著、嶋田毅執筆、ダイヤモンド社、2017. 2 ※電子版あり (注) 4章 NO. 29 デザイン思考, P152-155
- 163 「ブリッジング [Bridging] (成果を生み出すチームとプロセス)」広瀬郁著、日経BP社発行/日経BPマーケティング発売、2017. 3 ※電子版あり
- 164 「ビジネス価値を最大化する思考法 (世の中に役立つヒットアイデアのつくり方)」井上裕一郎著、現代書林、2017. 6
- 165 「続 メカ屋のための脳科学入門 (記憶・学習/意識編)」高橋宏和著、日刊工業新聞社、2017. 7
- 166 「賢人の流儀『非凡ブレイクスルー思考』 (故ナドラー教授との共著遺稿)」ナドラー&日比野省三共著、三恵社、2017. 8
- 167 JSQC選書28「品質機能展開 [QFD] の基礎と活用 (製品開発情報の連鎖とその見える化)」日本品質管理学会監修、永井一志著、日本規格協会、2017. 9
- 168 「東大教養学部『考える力』の教室 (固いアタマがアイデア脳に!)」宮澤正憲著、SBクリエイティブ、2017. 9 ※電子版あり
- 169 「まんがでわかる デザイン思考」小田ビンチシナリオ、坂元勲まんが、田村大監修、小学館、2017. 10 ※電子版あり
- 170 「アイデアスケッチ (アイデアを<醸成>するためのワークショップ実践ガイド)」ジェームズ・ギブソン&小林茂ほか共著、ビー・エヌ・エヌ新社、, 2017. 10 ※電子版あり
- 171 「天才の閃きを科学的に起こす超思考法 (コロンビア大学ビジネススクール最重要講義)」ウイリアム・ダガン著、児島修訳、ダイヤモンド社、2017. 11 ※電子版あり
- 172 「エンジニアのためのデザイン思考入門」大内孝子編著、東京工業大学エンジニアリングデザインプロジェクト・齊藤滋規ほか共編著、翔泳社、2017. 12 ※電子版あり
- 173 「おとなのための創造力開発ドリル (『まだないもの』を思いつく24のトレーニング)」大岩直人・下浜臨太郎共著、インプレス、2017. 12 ※電子版あり
- 174 「デザイン組織のつくりかた (デザイン思考を駆動させるインハウスチームの構築の運用ガイド)」ピーター・メルホルツ&クリスティン・スキナー共著、安藤貴子訳、長谷川敦士監訳、ビー・エヌ・エヌ新社、2017. 12 ※電子版あり
- 175 「T式ブレインライティングの教科書 (企業・地域の未来をつくる実践的アイデア発想法)」立川敬二監修、徳永幸生著、三冬社、2018. 1 (注) 第II部 発想法とは何か, P147-228 [T式=T型人間 (縦に強い専門性を持ち、横に幅広く興味を持っている人)]
- 176 「質的イノベーション時代の思考力 (科学技術と社会をつなぐデザインとは)」田浦俊春著、勁草書房、2018. 2
- 177 「アイデア発想法16 (どんなとき、どの方法を使うか)」矢野経済研究所・未来企画室著、CCCメディアハウス、2018. 4 ※電子版あり
- 178 日経ビジネス人文庫ち2-1「ひらめきスイッチ大全」知的創造研究会編、日本経済新聞出版社、2018. 4 (参考) 「ひらめきスイッチ大全」サンクチュアリ出版2013. 9の文庫本版
- 179 日経ビジネス人文庫い5-2「30の発明からよむ日本史」池内了監修、造事務所編著、日本経済新聞出版社、2018. 4 ※電子版あり [青色発光ダイオードなど] (参考) 類似題名2015. 9あり
- 180 「ロングヒット商品開発者が教える 今ない知恵を生み出すしなやかな発想法 (メラキあり)」梅澤伸嘉著、同文館出版、2018. 6
- 181 「ITエンジニアのための 体感してわかるデザイン思考 (デジタルビジネスの価値を生み出す)」三谷慶一郎ほか共著、日経BP社発行/日経BPマーケティング発売、2018. 7 ※電子版あり
- 182 「社会を変えるアイデアの見つけ方」市ヶ谷弘司著、クロスメディア・パブリッシング発行/インプレス発売、2018. 8
- 183 「アイデアのスイッチ! (誰でも『ひらめき』が生まれる4ステップ思考法)」中沢剛著、ダイヤモンド社、2018. 9 ※電子版あり
- 184 「0→1の発想を生み出す『問いかけ』の力」野々村健一著、KADOKAWA、2018. 9 ※電子版あり
- 185 六本木未来大学講義録1「0→1 (ゼロトゥワン) に広げる発想の極意」六本木未来大学編、日本経済新聞出版社、2018. 10 ※電子版あり
- 186 「『アタマのやわらかさ』の原理。(クリエイティブな人たちは実は編集している)」松永光弘著、イ

ンプレス， 2018. 10 ※電子版あり

187 「デザイン思考の先を行くもの（ハーバード・ビジネススクールが教える最先端の事業創造メソッド）」各務太郎著，クロスメディア・パブリッシング発行／インプレス発売， 2018. 11 ※電子版あり

188 「誰でもなれるアイデアの天才（人生を変える！すごい発想法）」藤由達蔵著，ぱる出版， 2018. 12

★S. Masuda © 2019

以 上